

年 月 日

心 身 状 況 書

府 中 市 長

住所 府中市

保護者氏名

入所申込みした児童の心身状況は、次のとおりです。【児童氏名

】

1	障害・傷病名	
	[	]
2	診断を受けた病院・施設・機関名	
	住所	
	名称	電話
3	診断された時期	
	[年 月 日 歳 か月頃]	
4	受診・相談のきっかけ（例：「3か月健診の時に判明した。」）	
	[	]
5	障害・傷病の程度や保育所利用にあたって心配なことと期待すること	
	[	]
6	身体障害者手帳・愛の手帳等の状況	
有	手帳の種類 身体障害者手帳 ・ 愛の手帳（療育手帳）・ その他（ 障 害 名 障 害 級 種 級・度 【手 帳 番 号】	） ・ 無
	※ 特別児童扶養手当を	受けていない ・ 受けている（ 級）
7	現在の状況	
	・ 定期的に治療や訓練、療育などに通って	いない ・ いる
	通院・通所施設等について	
	住所	
	名称	電話
	・ 常に投薬が	不要 ・ 必要
	必要の場合	（頻度： 日に 回）（薬名：
		（効果：
	・ その他（	
8	主治医等の意見として聞いていること	
	[	]

9 次の項目で該当する欄に○印を付してください（同項目内の複数○印も可）

項目		段階		1	2	3	4	5	6		
発 達 状 況	発 達 の 程 度	運 動 機 能	下 肢	普通に歩き、 走る	歩くが、上手く 走れない	一人で歩くが 見守りが必要	つかまって 歩く	ほう・ つかまり立ち・ 自立座位	寝たきり・ 寝返り介助・ 介助座位		
			上 肢	特に障害は なく、細かい こともできる	特に障害はない が、細かいことが できない	片手は不自由 だが、一方は 使える。 日常生活に 支障はない	両手ともに 不自由で、 細かいことが できない	片手は非常に 不自由だが、一方 は物が持てる	両手ともに 不自由で、 物が持てない		
		言　語	普通に話せる	大体のことは 話せる	単語程度で 意志交換可能	片言・身振りで 表現する	話せないが、相手 の言うことはあ る程度わかる	話すことが できなく、 相手の言うこと もわからない			
		食　事	箸で食べる	スプーンで 上手に食べる	スプーンを 少し使える	手づかみで 食べる	自分で食べられ ない（固形物）	自分で食べられ ない（流動物）			
		排　泄	大小便とも自立	大小便とも自立 しているが、 失敗が多い	小便は自立 しているが、 大便後の始末 ができない	予告により 連れていく （おむつ不要）	予告で連れて行 くこともあるが、 おむつを使用	予告はなく、 おむつを使用			
		着脱衣	すべて自立	一応自立はして いるが、点検を 要する	着ることは できるが、 ボタンはめ ができない	簡単なものは 自分で脱げる	介助すれば着脱 しようとする	すべて介助			
		行動管理	指示どおり 行動できる	ある程度 指示に従える	繰返し指示を 与えれば、従う ことができる	ある程度は 危険を避け られる	指示の理解が できない。 危険もわから ない	全く指示に 従えない			
	身 体 面	一般的 健康	健康である		病気しやすい	虚弱		常時病気がち			
		けいれん	なし	年に1、2回程度 もしくは、服薬に より抑止	年3～6回程度 （服薬なし）	年3～6回程度 （服薬中）	月に1、2回程度	常時			
		視　力	普通	弱い乱視	近視・遠視 （矯正は今後）	近視・遠視 （矯正中）	弱視 強い乱視	全く見えない			
		聴　力	普通	きこえが悪い		難聴 （補聴器等）		全く聞こえない			
	行 動 面	区分	特徴	なし	た ま に	しば しば	区分	特徴	なし	た ま に	しば しば
		他害 （他人）	人をたたく・蹴る				感情	急に泣く、はしゃぐ、 強いかんしゃくを起こす			
			人に噛みつく					奇声をあげる			
			人に物を投げつける					場面かんもく（特定の状況 に限り話せなくなる）			
		他害 （対物）	器物や衣服などを壊す				自閉	他人との相互交渉が	できる	やや できる	できない
		多動	突然部屋を飛び出たり、 道に飛び出す					特定の人や玩具等にも 強く興味・関心を持つ			
			落ち着きなく動き回る	なし	やや ある	ある	疾的 生理	食べ物でないものを 食べる			
			車・火・刃物などの 危険について	ある程度 わかる		わから ない		過食をする			
		自傷	頭を何かに打ちつける					夜驚がある			
自分自身を噛んだり、 たたいたりする											

各項目の補足等